

# 目の不自由な人と点字ブロック

五條中学校 三年 南尾 早紀 さん

目の不自由な人にとって、外出する事は、目の見える人より何倍も気を使わないといけない危ない事だと思えます。前から人が来ていても、普通に歩いているとぶつかって転んでしまう事もあります。人が来なくても目が見えないと、真つすぐ歩く事すら難しい事だと思えます。

でも、今は点字ブロックが歩道にあり、そのブロックの上を、杖を使って歩く事ができるようになっていました。点字ブロックは、目の不自由な人の歩行を助けても大切なものです。

それなのに、最近はその点字ブロックの上に、平気で自転車やバイク、ゴミなどを置いてある事が増えてきています。点字ブロックの上に物を置くと、目の不自由な人にとって、とても困る事ですが、置いてはいけない所だと知らずに置いたり、点字ブロックの上だと気付かず、止めている事もあると思います。自転車やバイクにぶつかって倒してしまふ事もあります。

その時、「すみません」と何故、目の不自由な人が謝るのでしょうか。置いていた人がちゃんと謝る事もありますが、若い人や子供は、自分の自転車やバイクを倒された事に対して怒る事があります。置いてはいけない所に置いていて、目の不自由な人が倒してしまつた事に対して怒るのは、私は絶対にあつてはいけない事だと思えます。

まず、倒れた事や、その人に対して怒る事よりも、もっともつと自分のしている事に対して、点字ブロックの上に物を置くという事がどれだけ、目の不自由な人にとって、恐くて、歩行の妨げになるかを考えてほしいです。そしてその行動について反省する事が、自分や、目の不自由な人にとって、とても大切な事だと分かつてほしいです。それをまた行動に移せればいいと思えます。自分の事ばかり考えないで、その場、その場で、相手の気持ちになつて行動する事が大切だと思えます。

まだまだ、自分の事ばかりで、相手の事を考えないで行動してしまふ事もあるけど、その度に自分のした事に対して考え、反省し、少しずつ相手の事を考えて行動できるように頑張りたいです

2005年度 五條市人権教育研究会  
人権作品集「くらしをつづる」第39集より

## 差別をなくす強調月間中の 主な行事

7月11日(火)

### 人権相談

人権擁護委員が相談に応じます  
相談は無料、秘密は厳守します

場所 牧野公民館  
新町公民館  
西吉野宗松公民館  
大塔ふれあい交流館

時間 10時～15時  
(大塔ふれあい交流間は  
13時～15時)

7月28日(金)

### 人権・同和問題講演会

場所 五條文化会館  
時間 19時30分～20時30分  
テーマ

「男女共同参画社会を考える」

講師 張 百合子さん  
(NPO法人八木福祉会)

7月29日(土)

### 人権・同和問題講演会

場所 野原東住民センター  
時間 19時30分～20時30分  
テーマ 「笑いの落とし穴」  
講師 桂 文鹿さん(噺家)

行事に関する問合せ先  
人権施策課  
☎22・4001(内線285、286)

## 第16回明るい差別のない職場づくり 標語入賞作品

五條市企業人権教育推進協議会では、明るい差別のない職場づくりをめざし標語を募集したところ、102点の応募がありました。今回掲載した6点は同協議会審査委員会で審査し、優秀賞に選ばれた作品です。

**我が子へと 差別をしない バトンリレー**  
㈱柿の葉すし本舗たなか 松本 和美 さん

**思いやる 言葉と態度で 明るい職場**  
㈱柿の葉すし本舗たなか 辻本 恵子 さん

**声ひとつ 笑顔ひとつ さわやかに 心で築く 明るい職場**  
㈱十川ゴム奈良工場 小島 祥嗣 さん

**知っていますか、言葉の重み 気付いていますか、他人の痛み**  
㈱南都銀行 中尾 武史 さん

**思いやる 心がつなく 地域の和**  
関西電力㈱ 岡崎 義和 さん

**差別の芽 摘んで生まれる みんなの人権**  
関西電力㈱ 風元 浩 さん

五條 7月号

差別をなくす強調月間  
特集号